

1. 件名：浜岡原子力発電所3号炉及び4号炉の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和5年12月26日(火) 16時10分～16時50分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者

原子力規制庁：名倉安全規制調整官、佐口上席安全審査官、谷主任安全審査官、鈴木安全審査専門職、松末技術参与

中部電力株式会社：原子力本部 原子力土建部 原子力土建部長
他10名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

- ・浜岡原子力発電所 基準津波策定のうち歴史記録及び津波堆積物に関する調査について（コメント回答）
- ・浜岡原子力発電所 基準津波策定のうち歴史記録及び津波堆積物に関する調査について（本編資料）
- ・浜岡原子力発電所 基準津波策定のうち歴史記録及び津波堆積物に関する調査について（補足説明資料）

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	はい規制庁地震津波審査部門の数字、それでは、
0:00:08	今からですね、中部電力と基準津波策定のうち、
0:00:14	津波堆積物の調査ですね。
0:00:17	そちらに関わるちょっと面談ということで行いたいと思います。
0:00:21	もともと本日付ですね、資料として、
0:00:27	ヒアリングで確認しておるですねコメント回答。
0:00:31	本編資料補足説明資料ということで、本来ヒアリング資料という形でご提出いただいているんですけども、
0:00:39	ちょっとですね前回からヒアリングで、
0:00:43	多様な点を変えてきておりますということで、資料は出てきているのですが、
0:00:49	中身以前にですね、
0:00:53	ちょっと修正した分ももし、もちろんもともとだったのかもしれませんが今回修正した部分。
0:01:00	資料の作りというか品質的にどうなのかという点があるので、ちょっと面談という形で、
0:01:07	なので中身のご説明をいただくよりはこちらから、
0:01:11	少し、ちょっとこの辺って資料内で整合とれてません。
0:01:16	ようなところを何点かお伝えし、
0:01:21	ちょっとそういう形で設定をさせていただいてます。
0:01:26	はい。
0:01:28	いけば何かなければ早速なんて、
0:01:32	はい、中部電力の大賀です。今鈴木さんからお話いただいたように、前回12月6日13日とヒアリングを実施いただいております。
0:01:42	前回のヒアリング呉のところからですねイベント体制物の認定に関する根拠のあたりを中心に、ちょっと修正をかけておりますので、その辺を中心にですね、ご確認いただければと思っています。
0:01:56	あと、特に当社からの説明はなしで、
0:02:01	ご質問を受けるという形でよろしかったでしょうか。
0:02:05	はい。中身の、
0:02:07	ご確認というか、はい。はい。はい。中身の説明は結構ですそれであればヒアリングとして設定しますんで。はい。
0:02:14	あとはですね。
0:02:16	ちょっとまた、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:19	例えば、
0:02:20	検討概要ということでコメント回答の 15 ページとかにですね、例えばですね。
0:02:27	これ一、
0:02:28	ナカセボーリングコアの
0:02:31	一部を抜き出すような形で、何か判例。
0:02:36	判例をこれですかね上下と異なる地層っていう部分と、通常そう括弧正しい青線は除くっていうものと、年代測定って三つ。
0:02:46	判例を分けてそれぞれ書いているんですけど、
0:02:50	これなんかは、
0:02:51	コメント回答本編補足資料とこの判例って合ってますかね、統一されているのかなというのがあるんですけど。
0:02:58	まず、
0:03:07	町長の国島です。
0:03:08	こちら本、本来、青で示すべきところを、
0:03:13	ちょっと
0:03:14	パワーポイントの書式の問題で、
0:03:16	これが赤にコウ移して来コピーアンドペーストをしてるんですけど、ちょっとパワーポイントの書式の、
0:03:24	すいません、ちょっとこれ、
0:03:26	細部まで行き届いてなくてですね、申し訳ないですここ。
0:03:30	私たちの町青が正解です。
0:03:35	はい。
0:03:37	それとかですね。はい。確かに補足説明資料のどこでもいいですけど、
0:03:42	今違うコアですけどね、キクカワとかナカナゴページ補足資料の 5 ページとかだと、
0:03:47	これなんか上下と異なる相双の地層っていうものは赤の、
0:03:53	矢印と、
0:03:54	青野丸都丸、本田仙田
0:03:58	ちょっと通常総直青線を除くって言ったらその上の、
0:04:02	青線ですかね、イベント堆積物がないと評価したってそう。
0:04:06	コウ除くって意味かもしれませんけど、
0:04:08	あと、II要素にモリ度が入るかっていうのはさておき、不正さと、DIS堆積ですと無印が相良層、
0:04:17	これ、例えばちょっとそういう、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:20	あと所々これもですねえ。
0:04:24	細かく、米印とかで出てくるんですけど、
0:04:29	例えば 13 ページですね。
0:04:32	これ一、今回はこれ完新世の地層のボーリングコアこれ全部見ますよと言ったのを、
0:04:39	多分実態に即して、
0:04:41	ですね、いや別に全部見るといってもですねと。
0:04:44	ということで、注釈を打ってるんだと思うんですけど、米を見ると、
0:04:50	兆候が低く、ホンダの方に保坂流域の、
0:04:54	はい。
0:04:56	砂礫阻害用に近く、パネルをキクカワ湯池野知ると。
0:05:03	ナゴ層を除く。
0:05:07	というふうになって多分全部っていうと語弊があるんで、
0:05:11	※で書きましたと。
0:05:13	いう。
0:05:14	ことなんだと思うんですけどね。それが多分除くとかっていうのが、次の、
0:05:19	ページとかにも同じようなところ
0:05:22	けど、
0:05:27	除くって 1、
0:05:29	ているものをですね、何で除くんだと思ってこれは例えばキクカワだと。
0:05:34	昼と砂子層を除く、
0:05:39	といって、これが具体的に何を指すのかというと、
0:05:43	これ 4、補足資料でいうと 4 ページの、
0:05:47	ところdシルト砂ゴソウっていうと、
0:05:53	これはキクカワのキクカワのさんとかにもあるありますけど、
0:05:59	ボーリングのコアを取ってるっていうのとキクカワ 5 と 6 の、この白くなってる。
0:06:05	津名シルトゴソウ礫層って言ってる、ここのことを指してるんですかね。
0:06:12	自分のカニシムラです。はい。今鈴木さんがおっしゃった通りで、この後のシルト津ナゴソウノところを、
0:06:18	行ってございます。
0:06:22	はい。
0:06:24	ですよ。それが、ボーリングコアのものが、補足資料だと 16 とか 17。
0:06:31	かな。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:34	になるんですけど。
0:06:37	これは、ここで言うと 15、6 ページ右側標高。
0:06:44	012344 点。
0:06:47	4 メートルぐらいのところまで、提出堆積物っていうのがあって、
0:06:53	そうした、
0:06:55	になるんですかね。
0:06:56	のことを指すのかな。それでも凡例見ると無理なんで、
0:07:00	相良層部
0:07:03	ということですか。
0:07:04	いや何かなぜキクカワだけ相良層群を除くで、そんなもの敷地も相良則除いてなかったつけとかですね。
0:07:11	ちょっとこういうようなところも、
0:07:13	何か説明米印の
0:07:15	下のものを見ると、何か判例とかも含めて見ると合ってるんだっけっていうのが、
0:07:21	その部分じゃないのこれ。はい。
0:07:23	いやそうなんで、そうすると凡例される相良層群っていうのが間違ってるのかな。
0:07:29	とかそういうのがあってですね。
0:07:37	そもそも覗ける造形大の話は、またその技術的には
0:07:42	ヒアリングで確認したと思うんですけど、何か除いてるっぽいなど見てて。
0:07:46	もう除いてるのどこだっけ、あれ相良層群の凡例と何が違うんだと。
0:07:50	ちょっとそういうのが、
0:07:52	すみません、中部電力大賀です。このキクカワのところは、本来無印にしているのが今言われたシルト砂子層のところに当たりますので、
0:08:02	ちょっと凡例がですね、相良層っていうふうに、
0:08:15	ちょっとですね、そういうようなところで、何て言うか説明内容を
0:08:20	確認しようかなと思ってなかなか確認し、
0:08:23	しにくい。
0:08:25	ところがあったり、
0:08:27	ちょっと今ちょうどコメント回答だと。
0:08:31	14 ページとかですかね。
0:08:34	一応これ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:36	文献、アノスギヤマ他の文献とか、こう言われています当社でこう言っています。
0:08:43	通常総とかっていうのが、
0:08:46	書いてあるんです。
0:08:49	これもここに書いてある通常総っていうもの等、補足説明資料のこの何か、
0:08:54	コアに行ったときに、きちんと対応が、
0:08:58	取れ、
0:08:59	ここだ等、例えば新居野川とかだと、リース代比率括弧シルトつナゴ外シルト層だったり、
0:09:07	1もベース堆積物内湾性シルト含む開花セキとかですね。
0:09:11	幾つか出てるんですけど、
0:09:13	そういうものが通常でその中に何か別のものっていうと、
0:09:18	ここで通常層と言われてるものと、柱状図とかですねボーリングコアの方見ていくと、ボーリングかな
0:09:26	いくと、一応これは対比しながら、
0:09:29	確かに通常そうだな。この中に別のものが入ってるっていうのは、
0:09:34	ここはちゃんと対比できるような形で作られてるんですかね。
0:09:45	チェックニシムラです。
0:09:48	はい今回ちょっと通常層の方を整理しまして上下と異なるその地層の抽出という観点でもっとわかりやすく、
0:09:55	整理してもらってます。
0:09:59	はい。で、通常総で特に布施砂層と提出堆積物の方を、
0:10:08	フォーカスを行って、コメント回答の14ページは整理して、
0:10:14	いまして、それが補足説明資料の判例と一対一対応はしてない、例えば相良層がないとか、ちょっとモリとは、
0:10:22	先ほどの位置付けを、
0:10:25	あるということで、
0:10:27	そういった
0:10:29	部分では少しちょっと足りてないところが、
0:10:32	ありますので、ちょっとそこはちょっと修正をさせていただければ
0:10:36	ます。
0:10:40	なかなかこれを1枚のこの表だけで、
0:10:44	すべてを表現して、
0:10:47	ていうと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:48	なかなか難しいんじゃないかなと思います。
0:10:51	そこら辺が、
0:10:52	ここに書いてある通常層と言われているものと、それぞれのコアだったりですねコアの上から下までを、
0:10:59	見ていったときに、ここ、その中に別のものがあるというふうになんかちょっと見てとれるのかなあ。
0:11:05	5月。
0:11:08	とかですね。
0:11:11	あとは、そういう、あと、
0:11:14	のところですな、同じイマダと14ページなり15ページなりのところで、
0:11:21	これ前回かな。
0:11:25	真ん中な早々っていったところに、多分これも表現が微妙に変わって早々に構造の乱れ削り込み等が、
0:11:34	書いてあったりはするんです。
0:11:39	これはどこに行ったかな。
0:11:43	これは、面と、
0:11:45	イトウだったか本編だったかあれですか、確か。
0:11:48	イベント堆積物かどうかは、こういう文献で、
0:11:55	どう評価してあげるかというのをちょっと、
0:11:58	何か別のページだと、
0:12:00	いろんな澤井とかなんかいろいろ文献をなんか集めたやつがありましたよね。
0:12:06	あれ本編だったかな。
0:12:08	ねえ。いやだからああいう、
0:12:10	本編の45ページ
0:12:12	かな、
0:12:15	で、何か
0:12:16	今までは本編の45ページだと、砂礫砂歴が混入する、で切れ木を含むとか、基底面に明確な削りが認められる。
0:12:25	引き波押し波の堆積構造が認められるとかがあっていうふうの特徴を書いていたんですけど、
0:12:32	何かこれと、
0:12:34	この設置した特徴と、
0:12:36	今ここで言っているものって、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:40	何かお互い、
0:12:41	お互いというか特徴を整理したものに対して、理経が、
0:12:45	生じませんかとかですね。
0:12:47	何かこういうようなところが微妙に表現変わってるんですけど、
0:12:51	わざわざこう、そもそもイベント堆積物は津波堆積
0:12:55	六丁というのはこういうものがあります。それを漏らさないような、
0:13:01	宗ソウノ。
0:13:03	チェックの仕方をしてますって言うはずなのに
0:13:06	そこら辺が見えてこない。
0:13:08	ちょっとこういうようなところが、資料作りとしてどんなもんかなと。
0:13:12	いう。
0:13:13	呉のも、
0:13:17	もうねえ。
0:13:22	やっぱり
0:13:24	あとは、
0:13:26	でも、細かいかな。
0:13:41	とかね、あと、これは中身というよりも、こういうのが抜けてるのか抜けてないのかってのがよくわからないんですけど。
0:13:48	本編の本編が一番並んでるんでわかりやすいんですけど、
0:13:52	この 22 ページ 2 南海トラフ沿岸域の津波痕跡高須藤とミヤザキから沼津霜田まで全部並べましたと。
0:14:02	遠州灘沿岸の津波痕跡高が 20、
0:14:06	3 ページにあるんですけど、
0:14:09	これに 22 ページのうち、渥美から主エザキのものを抜き出しましたって いうことであってます。
0:14:21	その間に何か何か信頼度だとか何か操作をしたり、のぞいたりとかって いうのでなくて、
0:14:27	あまり特に何も断りがないので 22 ページのうち、
0:14:31	この御前崎とはツツミの間を拡大して、
0:14:36	したものです。
0:14:37	そこだけ抜き出したものですよということであってます。
0:14:42	はい。中部電力のモリ、あれ。
0:14:48	前、中電、中部電力の盛です。
0:14:52	23 ページが、遠州灘沿岸域の痕跡財源、津波痕跡高を調べたもので、 その文献の中に

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:01	南海トラフ全域で当然調べたものがあるので、それを概観として表したのが 22 ページです。で、
0:15:09	調査してる文献自体は同じなんですけどちょっとプロットの仕方が異なっているかもしれないのでちょっと再確認させていただきたいと思います文献によっては、
0:15:19	どこからどこまでみたいなのうに書いてあるものもありまして、そのちょっと処理の仕方が、両者で違っていたような気がしますのでちょっと大分前の、
0:15:29	整理のちょっと覚えていますと、しっかり答えられないんですけど再確認の上、
0:15:34	必要な修正をさせていただきたいと思います。
0:15:39	はい。特に 22 ページって広範囲のものをやっているの、縮尺の関係上、
0:15:45	重なるんですね。何か宝永地震、2、安政東海、が重なってしまつて後ろに隠れてたりとか、
0:15:55	するんですけど、何かこう見ていて、
0:15:58	もうやってるのかなあと。でもしかしたらそのときに文献の方とかで、整理の仕方がね、
0:16:04	違って、差があるのかもしれないんですけどそういう理由があるんだつたら、
0:16:10	それも見えないしとか、
0:16:12	すいません、これが、
0:16:14	ちょっと改めて
0:16:15	行つての話だつたりとかですね。
0:16:26	パート、
0:16:29	とは、
0:16:30	例えば本編の 31。
0:16:36	これは御社ではなくて既往の津波、
0:16:40	堆積物の調査なんですけど、
0:16:43	これなんか表のタイトルですかね。
0:16:46	だから内閣府 2012 が左、確認しない加来 2012 が確認した津波堆積物調査に関する文献。
0:16:54	出典は内閣府 2011 で、何かこれは、
0:16:59	これは、
0:17:00	内閣 2012 の調査に関する文献は内閣 2010、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:04	これは、
0:17:07	右側の方見ていくと、こっちは何か南海トラフ広域の研究プロジェクト等が確認した調査に関する部分って言ってて、
0:17:15	これは、
0:17:17	何かいろんな文献名が書いてあるんですけど、あ、はい、江藤中部電力永松です。
0:17:23	この違いなんですけども、本来は右側のように個別Ⅱ地点の個別示してる文献を示したいところがあったんですけども内閣府が示してるこのものが先生方の持ち寄りのあの資料をもとにこう書いてるような、
0:17:38	いまして、ちょっと個別の文献を示せるようなものじゃなくて、ないですよ。そうですね内閣府
0:17:45	なんか文献があるわけじゃなくて、
0:17:47	内閣 2012 の中で検討してるもの。
0:17:50	失礼しました。文献っていうのは、ちょっとそのAヤノで、
0:17:54	出典というか文献とかもうそれ多分出典もそうもない、ないというか、内閣 2012 で扱ってるのはこの時点でってそれだけの話なんですよね。
0:18:03	一方で右側確かにプロジェクトそのもので、多分研究報告もありが文献もありということなんですけど、
0:18:12	この辺見ていくと、
0:18:14	遠州灘沿岸域が、
0:18:16	P14 参照って書いてあって、
0:18:19	一部、
0:18:21	1095 回の一部修正って書いてあるから、何か修正されて、14 ページに行けばいいのかなと思って 14 ページいうと多分全然違う。
0:18:31	14 ページじゃないんですよこれ多分。
0:18:35	ペイジーの紐づけが間違っていますので適正化させていただきます。
0:18:42	32 ページ、その次のページになります。
0:18:46	1 ページにさせていただきます。はい。
0:18:48	そうですね 32 ページですね。
0:18:51	ただ、
0:18:54	を見てくとですね先ほど、
0:18:58	前の 31 ページだと、
0:19:01	なんか浜名湖いう 3 番浜名小、
0:19:05	これは何か内閣府 2012 しかないんですよと言いつつ、
0:19:08	何か次の 32 ページに行くと内閣府 2012、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:13	の後に何か括弧でさらに囲って、
0:19:17	何か岡村ほか 2000、2009、括弧閉じて書いてあって、
0:19:21	これは何か前のページでは、
0:19:23	いやこれ先生の持ち寄りデータなんですと。
0:19:26	というようなことが次のページに行くと、何か文献の名前が出てきたりとか ですね。
0:19:32	或いは、
0:19:35	このページで、上に何か色がありますよね白抜。
0:19:40	丸が凡例内閣府へ。
0:19:43	2010 で、
0:19:46	ダイヤが内閣 2010 の地殻変動、
0:19:49	で、資料以外のものは他機関とかっていう。
0:19:53	判例が出てるんです。多分これ、別のページに行くと全部、全部なのかな なしを 0 になったりとかで、
0:20:07	この次のページの 33 ページが白丸になっています。そうです。例えば ね、
0:20:13	この辺だったりあとどこかで、
0:20:15	多分自社の、
0:20:17	津波堆積物評価地点を何か
0:20:21	検討したりする。
0:20:23	ページ、42 ページとかですかね。
0:20:27	なんかここに行く等に多様なやつで白抜きになってたりして、
0:20:32	この辺も何か先ほどの説明のページと意味がおんなじ、当然内閣府、
0:20:38	と内閣府以外のも含めて全部を含めているのかな。
0:20:42	これはもう、
0:20:44	何か津波堆積物と地殻変動調査地点と、
0:20:47	何だ、
0:20:50	多分それぞれのページがそれぞれの時点で、別々の意味で多分作って るだと思うんですけど、
0:20:57	これは内閣府の図。
0:20:59	. だったり内閣府以外の、
0:21:01	ものも含んでるなんかな。
0:21:04	フジワラ 2013 でこういう判例になってるのか。
0:21:07	ちょっとそこら辺もよくわからない。
0:21:10	とかですね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:15	そういうようなところも含めて、
0:21:19	何かあってるんだからってのはいいんだかと。
0:21:21	いうのが
0:21:23	わからなく、
0:21:24	で、
0:21:25	今回、
0:21:27	コメント回答もあり、
0:21:29	全体ですね見ながらチェックしていると。
0:21:32	ポロポロとですね。
0:21:33	わからないところが、
0:21:35	もう少し全体、
0:21:37	をチェックしていただきたいかなと思うので、面談でお伝えをし、
0:21:43	他にも、
0:21:45	細かいところを見いだすとあるのかもしれませんが、ちょっとざっと見たと。
0:21:50	対応しておきます。
0:21:56	はい。中部電力の盛ですすみません。有賀ご指摘ありがとうございます。ちょっと事実関係だけご説明させていただきたいと思います。
0:22:04	まず 31 ページの方の出典内閣府については内閣府自体が議論の中で個別の文献ってのは確認してなくて先ほど阿南永松が説明したように、
0:22:16	委員の持ち寄った資料に基づいて議論されてますのでちょっとそれがわかるように何、第何回の資料と、もう少しアノ金掛けぶりを記載。
0:22:26	を適正化させていただきたいと。
0:22:28	思います。何か見れるものなのであればいいですけど、見えないようなものなのであれば、
0:22:35	すいません内閣 2012 って、31 ページに書いてあるのが、
0:22:39	これがおかしいと言っているわけではなくて、
0:22:42	単に右側の 14 ページの話だったり、何か別のページ次のページに行くと、内閣府 2012 以外の文献も書いてあったりするんでこれは、
0:22:51	何かお互いのはの関係性なんですかという、そういう意味で言ったので、
0:22:56	はい。何か第何回の会議、会議名を書いてくれとかっていうそういう趣旨ではない。
0:23:00	はい。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:01	承知しました。ちょっと次ページ、31 ページのところはP14 というのは 10 ページの所、修正忘れですので直させていただきます。それと 32 ページの、
0:23:11	13 番の内閣府の方は内閣府、
0:23:15	前のページの内閣府という意味合い同じなんですけども、岡村先生自体は 2000 年と 2009 年で論文も出してますので、同じを同じではないんですけど伊井の提供書とは違うので、岡村生自体が論文出してますので、
0:23:28	そこと同じものが載っているということで括弧でも、こちらは当社としては見ているということで記載をさせていただきます。他のものも同じ意味合いです。
0:23:37	で、ここ色が、資料は内閣府で後以外は他機関でということで
0:23:45	色と下の文献の日、対応ができるようにここだけ色を変えております。このページ以降は、
0:23:53	内閣府と内閣以外を文献ごとに分ける意味合いもあまりないので、すべての点を今プロットしているというような図の作り方をしております。
0:24:04	わかりました。プロットの数というか全体としては、母数としては変わらないと。
0:24:09	はい。
0:24:10	大井。
0:24:11	ちょっとそこら辺がね、やっぱ 31 ページのところだと。
0:24:14	多分、31 ページの右側はこのプロジェクトが確認した、このプロジェクトの中で何ていうか、使われている文献なのか。
0:24:23	そのプロジェクトで別に取り上げてるもないものも含めて、
0:24:26	そのプロジェクトと同じ場所で何か別の文献が出てるっていう意味で書いているのか。
0:24:32	そこら辺のルールがあるんだったら、
0:24:35	先ほどの内閣府の方だと、多分内閣府と同じ場所で、別の方が別の人たちが論文が出たとしてもそれはここに書いてない。
0:24:45	右側、
0:24:46	このプロジェクトの中で例えばオカムラマツオカ 2012 フジワラほか 2010 とかって、
0:24:52	丹羽江藤 2019 っていうのはこの多分プロジェクトの中で取り上げられてるから変えて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:57	ということなんですかね。ちょっとそこら辺がですね何かここに書いてる後ろに書いてないとかっていうのが、
0:25:03	わからないので、
0:25:04	はい。
0:25:06	した次第です。はい。
0:25:10	それにしてもですね、ちょっと今回、少し本編の方も発生して今申し上げましたけど、
0:25:19	もともとは津波堆積物も
0:25:24	いやイベント堆積、
0:25:25	と判断するか否かの判断基準。
0:25:28	ちょっとそこら辺の
0:25:29	判例が少しですね。
0:25:31	わかりにくかったりというか、違っていたりすると。
0:25:34	このルールに基づいて補足説明資料を見ていけば、
0:25:38	確かに
0:25:40	一応この考え方に沿って、
0:25:43	確認した結果これはイベント堆積物じゃないとか、上下と異なるそうそうそうではないっていうふうに確認。
0:25:50	御社の考え方に沿って確認していけるんだなあと思ったらちょっと違ったので、
0:25:56	さすがにそこは直していただかないと困る。
0:25:58	うん。
0:25:59	です。
0:26:00	うん。
0:26:03	はい。
0:26:08	あと、
0:26:09	これわあ、ちょっと
0:26:12	ヒアリングの時に、
0:26:14	いても今言っても、中身の話ではないので、今のうち行ってしまいますけど例えば4ページかな。
0:26:23	こういうようなところもですね先ほど、
0:26:25	もう別のヒアリングでプレートのときに、何かどの時点とか、
0:26:31	検討の検討のフェーズとかあったんですけど、
0:26:35	これ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:37	下に前回審査会合での説明内容って、前回 1095 回 11 月ですね。
0:26:44	その中に、
0:26:45	青い枠で囲っているところに、前回までの調査によってっていうのがあって、
0:26:51	というと前回の 1095 回に対する前回なのかなと思ってみると、右下に 1053 回加筆って書いてあって、
0:27:00	これ、ここで言う前回、青い枠に書いてある前回って、前、
0:27:05	前回の 1095 回の前回でもなく、
0:27:09	さらにそこで言えと加筆して引用してる。
0:27:12	前々回で言うところの前回何で都合全然前回とかで、
0:27:17	ちょっとこのあたりが、
0:27:19	今回またコメント回答なんていいんですけど、多分まとめたりしていくときに、
0:27:25	委員会とかっていつだよっていうふうに
0:27:28	すると、多分まとめシノときにこういう書き方をそもそもしないのかもしれないけどね。
0:27:34	これ、せっかくですねこれまでの経緯がこうで、
0:27:38	今回この部分説明しますって言うんだとすると、もうちょっとこのあたりはですね、時系列というか、いつの時点の話をしているのかとかですね。
0:27:48	せっかく書くんだったらわかりやすく書いていただいた方がいいかなと。
0:27:52	ね。
0:28:01	これだと何か前回までの調査、前回審査会合と去年の 11 月に、
0:28:06	その直前までの、
0:28:08	共済前回の、去年の 11 月に追加調査結果を示したわけじゃないんですよねっていう。
0:28:19	すいません、チーム電力アマンです。すいません私もこれ読んでわからない。
0:28:23	ですね。
0:28:26	はい。先ほど来、ご指摘いただいた本編の方も、
0:28:31	コメント回答。
0:28:34	何度かしてる間にいろんな資料を作っていて、
0:28:38	このまとめの段階にきてちょっとガチャツとしてるとどうしてもそこ、数字が、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:44	通ってないような部分が、
0:28:46	幾つかありますのでここは先ほどの補足説明資料な。
0:28:50	判例の記載も含めてもう1回こちらをワンスルーですべてチェックして ですね、それぞれのデータが前のページと違うのか同じなのかという 考えかというのが、
0:29:01	多少しっかりそこはわかるように、表記の方を再確認をして修正して参 りたいと思います。
0:29:10	はい。
0:29:11	します。
0:29:13	あとはもう、
0:29:15	前回の、
0:29:17	ヒアリングですでに確認をして申し上げてる点との関係でいきますけど、
0:29:24	例えばですね、12 ページのところ
0:29:28	を、
0:29:31	通常堆積物の話にまた戻るんですけど、
0:29:35	タテボーリング調査及びイベント堆積分の抽出の、
0:29:39	2 個目のポツの一行目かな、まず初めに、通常の堆積プロセスで形成 される地層これ一応、
0:29:46	ヒアリングで詳しくは確認しますけど通常層とってこれと異なる式場の ものを探します。
0:29:53	そのやり方が、
0:29:55	14 ページにあって、ちょっとこの通常層というものが、
0:29:59	実際のボーリングコアの観察結果なり、
0:30:03	東垂っていかってというのはもう1回チェックいただくとして、
0:30:08	そこなんかまず入口のところを説明、いただくような資料をと言ってたん ですけど結局そこが右に、
0:30:15	箱書きがあって、色が違うものを、
0:30:19	探します。
0:30:20	ということだけが書いてあってですね。
0:30:23	その第1ステップのところ、
0:30:25	どうやって選んでいるかがですね、具体例が何も無いままに、
0:30:30	何かもう次のページめくると、
0:30:32	イベント堆積物っていう次のフェーズのなんか話になってしまっていて で、
0:30:37	もっとここはさすがにヒアリングのところでも、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:40	この第1ステップがあった上で次第2ステップのイベント堆積物の認定なので、ちょっと第1ステップの部分をどうやって、
0:30:47	選別しているのかっていうところが、ヒアリングの方でも、口頭ではね、何かいろいろお聞きしたりはしてるんですけど。
0:30:54	この見える資料がいまだに出てきていないというのは、ちょっと残念かなと。
0:31:00	多分それぞれゴトウ通常層が違うわけなんで、敷地ではこういう、通常の何でこういう選び方をします。上下と違う。
0:31:13	っていうのがまずなんかねその辺がないのでいきなりこの記載をもとに右の箱書きを見ながら、
0:31:20	オク説明資料をめくっていかないとわからんということですね。
0:31:23	もっとここをなかなかコメント回答。
0:31:25	介護になりづらいかな。
0:31:29	次の15ページのところもう、これもその中身ってよりもヒアリングでかかっているような話とちょっと違うのかなと思ったんですけど結局、
0:31:38	(1)(2)(3)の細かい書きぶりは先ほど思った通り、
0:31:44	何か、結局その(1)から(3)すべて満たすと。
0:31:48	認定というふうになっていて、
0:31:52	ちょっとこのあたりもう正確にヒアリングのところで困ってる事実を、
0:31:57	一行で書こうとしたために、何かかえって何かすべて満たさないと、波堆積物とはしません。
0:32:04	ただ(1)、
0:32:06	だけ、(1)で、
0:32:11	下の海。
0:32:12	海岸付近の供給元である可能性が、
0:32:15	聞かされますが、(2)(3)が該当しないので、
0:32:19	それはもう、
0:32:20	すべての条件を満たさない限りイベント堆積物しませんかというのと、
0:32:25	多分何か、そこら辺って、
0:32:28	(1)は該当するんだけど(2)(3)のところ、
0:32:32	保科井川。
0:32:34	その場合もう少し何か気アノチェックするなり、矛盾しないかを早々の観察するなり、
0:32:40	それを逆に(1)がバツなんだけど、(2)(3)であやしいものがあれば、
0:32:44	(1)の成因とオクアノ見比べながら、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:47	早々の何か確認。
0:32:50	して、矛盾しないか越智
0:32:52	するなり、
0:32:54	するという話じゃなかったかなと思ったんですけどね。結果的に、
0:33:01	1個だけ該当するものがないってことなのかもしれない。
0:33:05	ちょっとその辺りが、何かこのこのこの供給園個々のそうそう個々の平面的分布は何かこれ
0:33:13	資料としてな。
0:33:17	それを最終的に
0:33:19	判断するときに何か全部満たさないと
0:33:21	と。
0:33:22	あれそれって、
0:33:23	三つが条件にならない。
0:33:26	イベント堆積物に扱う、認定しないっていうと、
0:33:29	その部分って保守的なんだ。
0:33:32	この辺りが、
0:33:33	ヒアリングでかかっている内容を適切に表せてるのかな。
0:33:43	もちろんヒアリングはお聞きしてますし、記録とかもちろん残してはいますけれども、
0:33:49	ちょっとその辺りが、
0:33:50	資料として、
0:33:52	表し切れているのかなというところも、
0:33:54	すみませんこれ
0:33:56	ヒアリングですすでにお聞きしてる話なんであえて
0:34:00	面談ですけど、
0:34:01	改めて
0:34:03	ちょっとこういうところも、
0:34:08	自社で、
0:34:09	やられて説明したようなことが、文字になっている
0:34:14	んで、
0:34:16	三つわからないと、これはイベント堆積
0:34:20	ちょっと何か保守的に判断し、
0:34:23	相反するようにはかこの部分のフローチャートを見ると見えない。
0:34:28	そういうようなところ、表現を考えていただいた方がいいと思う。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:37	はい。中部電力の盛です。ご指摘ありがとうございます。ちょっとすべてというのが強すぎるなというふうに感じております。
0:34:44	実際としては総合的に判断を戻しているということで、今回結果としてその類型化を 27 ページの方でさせていただいてまして、
0:34:56	そろってないこと。
0:34:58	全部海だとか、全部、というか、123 が 0、全部丸、123 が全部バツというならわかりやすいんですけどそろってないものについても、こういう理由だから問題ないんだってことをちょっと整理させていただいています。ちょっと、
0:35:12	なぜあんまり全部そろってないということを強く言いたいわけでもないです。記載については、もう少し考えさせていただきたいと思います。
0:35:20	ありがとうございます。
0:35:36	はい。
0:35:37	どうですかね。あとはもう 1 点、さっき文献が、
0:35:42	出てたところで本編の、
0:35:46	ところもほかにも何かちゃんとチェックしていただきたいんですけど。
0:35:50	本編の 32 ページ、
0:35:53	34 ページで、多分共通するような
0:35:59	場所があるんですかね。
0:36:04	もの。
0:36:09	アマノ。
0:36:12	あ、すいません本編の 32 ページとか 34 ページとかで、
0:36:17	これわあ、同じ地名箇所名ですかね同じ箇所とか分本日 32 と 30 で箇所名とか書いてあるんですよ。
0:36:26	32 ページの方はナンバーが通しナンバーがふってますけど、
0:36:31	これは一応対応してってお互いを同じものっていうことでやっています。
0:36:40	はい中部電力永松です。
0:36:42	相対をしております、32 ページが遠州灘周辺の堆積物の長、文献のリストになってましてその中から、確認されているものプラスハマコーこれも確認されて、確認されてるものをリストにしたもの。
0:36:58	御前崎周辺をA、
0:37:01	それに対応して、
0:37:04	なるほど。すいません。この中に、当社の調査地点も含めるべきではないという、そういうことではなくて、
0:37:14	例えばですかね 32 ページの、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:18	ハママツ、いや、
0:37:21	佐藤ほか 2016 産総研括弧フジワラサトウ 2010、
0:37:27	ミウラ 2013。
0:37:29	フジワラ店
0:37:31	澤井 2014 かな。
0:37:34	ていくと、
0:37:36	それを
0:37:38	この次の
0:37:39	34 ページの方で見ると、
0:37:42	サトウとか、
0:37:44	2016 利用するアイザワとボーリングの産総研の三つ。
0:37:49	はあるよ。34 ページも同じようなことが書いてあるようにいえるんですけど、
0:37:56	何か佐藤ほか 2016 ってあれ、これは、
0:38:01	これはこの中に入らないですかね。はい。佐藤ほか 2016 について、堆積物が確認されていないとしていることから、
0:38:11	省いているものと思いますちょっと事実関係は確認して、適正化させていただきます。
0:38:19	あ、はい基本、サトウほか確認されてないから載せてないものを、
0:38:25	そういう何かルールがあるわけですねこの 34 床に文献名としてのときに、
0:38:32	ああ、なるほど。
0:38:39	そうそう、何か報告がなかったり、津波堆積物のバーがあったり、箇所ごとの堆積物最大標高にバーがついてるやつもあったりして、
0:38:50	何となくそういうようなところではじいているのかなと思い、
0:38:55	ちょっとそこら辺もですね、何か単に抜けてるのか、何か意味があって書いてるのか、ちょっとそのどちらかなのかわからないところです。はい。江藤バーに関しては津波、この地域として津波堆積物が確認されているかということが左側で、
0:39:11	右側の高さとしてそれを確認することができるか要は確認されてるということはあるけどもう高さとしてはわからないっていうものですかそういったものもあるんで、そういったものがバーになっていると。
0:39:22	一方下の方の御前崎周辺については敷地周辺この後分、当社としての調査というものにも繋がってくるので、ここはあえて報告なしですけど

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	も、記載させていただいているというところがありますちょっとそこら辺がもうちょっと、
0:39:37	見えるようにした方がいい。
0:39:40	ということかと思えますのでちょっと考えさせていただきます。
0:39:46	はい。いずれにしても、こういうなんか表のところで、どういうものは書く書かないとか、ちょっとそういうものの整理があるんだったら、
0:39:57	理由がわかればですね、理解はしますけど、はい。
0:40:12	そうですか。あとこれは、
0:40:14	作成者の、
0:40:16	なのか。
0:40:19	マリーなんか 24 ページとか本編ですねすいません。本編の中で、
0:40:25	あんまり他農家、
0:40:28	何とか他の担当ご担当の方とかもこうしてますかねなんか文献リストが何かいろんなところに、
0:40:33	多分痕跡章ごとに何か文献リストがついているんです。
0:40:37	けど、
0:40:39	こういう、これ。
0:40:41	で、
0:40:43	何か地震動とか、
0:40:45	波他の津波のところとかって何か、一番最後に、
0:40:49	と。
0:40:50	まだねまとめ資料の段階ではない。
0:40:52	ですので、
0:40:55	これでは会合には言わないんですけど何かこう、
0:40:59	ましようごとにつけていただいた方が見やすいついていう
0:41:02	この章に該当するんだっていうのあるのかもし
0:41:06	ちょっと頭、
0:41:07	通常、一番最後についてる値で見るので、
0:41:11	多分一番とか 2 番の文献が何回もね。
0:41:15	市の中でできて、別々の意味を持つことになるので、
0:41:18	はい。
0:41:20	妻のおっしゃられた通り過去の経緯もありその章ごとに照合しやすいという観点でも、書ごとにまとめさせていただいては、
0:41:30	単元というかズーを作成するツールごとにまとめさせていただいておりましたけども先ほどの議論でもありました通りまとめの段階に、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:41	行くにあたってちょっとどの段階でか、まとめさせていただくと社内でも検討して、
0:41:47	対応させていただきます。
0:41:51	はい。ちょっとね割と文献の、
0:41:54	数は多くなって多分歴史記録の説明してる時と津波堆積物の文献調査を説明してる時と、社内のいわゆる調査を研究していると
0:42:05	それぞれの会合のときにそれぞれで、
0:42:07	説明上は出たのかもしれませんが、ちょっとこういうのも、
0:42:12	最後本編とかっていう形で全体をまとめるときには、
0:42:16	そのほかの資料、
0:42:17	ツガネ御社の資料全体で、ちょっと統一した書き方にし、
0:42:22	ちょっと細かいです。
0:42:25	はい。
0:42:27	すいません、ちょっとコメント回答とその確認から少し外れたようなところも、技術的なところは申しましたけれども、当然、
0:42:36	今パツとですね、申し上げたところ以外にもないとは別に言わないでしょうあまりそういうところを我々が、
0:42:43	ヒアリング面談で
0:42:45	いろいろ
0:42:46	言う話ではないとは思。言われてやるっていう話ではないと。
0:42:50	で、
0:42:52	7-Dコメントですね本来のコメント回答。
0:42:56	もうヒアリング 3 回目をやろうかなと思ってたん
0:42:59	が、
0:43:00	ちょっと今少し、
0:43:02	マンルールとかは違うとなかなかこれ確認をして、
0:43:08	そろそろねヒアリング次やるんだったら 3 回目なので、介護マエネヒライ。
0:43:13	オザワになると、
0:43:16	それには至らないかなという
0:43:18	ことで、ちょっともう一度資料の方は点検いただいて、出てきたもので 3 回目のヒアリング
0:43:23	をやろう。
0:43:25	なんで今日はちょっと面談
0:43:28	とか何か、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:29	なければ、
0:43:32	いただくということで面談終了。
0:43:35	よろしいです。
0:43:36	はい。中部電力天野でございます。ご迷惑お掛けいたしました
0:43:41	どうしても古い過去のいろんなやつを、
0:43:46	合体させてきてしまってちょっと抜けがあることを反省しておりますが、 今一度、すべて点検してですね、整合して、
0:43:56	しっかり審査の中でご確認いただけるように、再度整理して改めて資料 を提出して、ヒアリングの方申し込みたいと思います。
0:44:09	はい、じゃあ予定面談するします。お疲れ様でした。
0:44:18	いや、あのレベルじゃない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。